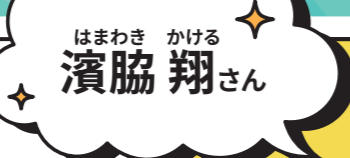


# 3年目社員の成長記録

入社から2年、現場の最前線で頼もしい姿を見せ始めた濱脇さんと丸山さん。「自ら考え動く」職人へと成長しました。見守る先輩からのエールとともに、さらなる飛躍を目指す2人の「今」をお届けします！

## 成長したところ

最近、現場でのボード貼りを1人で任せてもらえる機会が少しずつ増えてきました。入社当初と比べると、今はただ作業をするだけでなく、自分で考えながら進められるようになったと感じています。先輩方に教えてもらった多くの手法の中から、その現場の状況に合わせて「使える」やり方を自分で選び、実践できるようになってきたところに自身の成長を実感しています。



はまわき かける  
濱脇 翔さん

## 入社3年目に成し遂げたいこと

3年目を迎えるにあたっての目標は、ボード貼りと下地作りの両方を「これ、やっておいて」と安心して任せてもらえるようになることです。そのために、先輩に教えてもらったことを忘れないように、現場で反復しながら「身体で覚える」ことに取り組んでいくつもりです。また、自分の作業だけでなく、他の職人さんがやっているところを見て学ぶ姿勢も大切にしていきたいと思っています。

## 現在の課題

現在はボード貼りに加え、軽量鉄骨下地の組み立てにも挑戦しています。下地作りはボード貼り以上に工夫すべき点や考えることが多く、「どうすれば自分がやりやすいか」「後のボードが貼りがよくなるか」を常に考えながら作業しています。現場でわからないことがあれば自分から先輩に聞きに行き、教えてもらったことを自分なりに上手く解釈して、実際の作業に落とし込むようにしています！

## 濱脇さんの上司

やまざき じゅんぺい  
山崎 順平さん

## 濱脇さんの成長したところ

入社当初の濱脇さんは受け身の姿勢でしたが、最近は現場の業務を「自社の仕事」と捉える意識が芽生えてきました。材料の残数や翌日の段取りを職長に任せきりにせず、自ら準備や状況把握を行う姿が見られます。年末の朝礼における服装点検の点呼では、自ら手を挙げて役割を担うなど、前向きな行動も見られ、着実な成長を感じています！

## 濱脇さんへエール

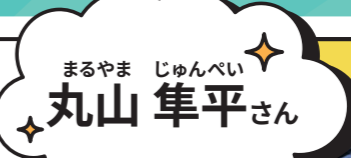
濱脇さんの最大の強みは、まさにその「素直さ」です。きつく指導した際も、反発せずにしっかりと耳を傾けてくれます。たまに寝坊することはあっても、仕事にはしっかりと向き合っていることは伝わってきていますし、そこはきちんと評価しています。さらなる飛躍のため、今後は他者が仕上げた仕事を見て「どう作業したのか」「どんな意味があるのか」と疑問を持つ習慣をつけてください。自ら質問できるようになれば、もっと大きく成長できると期待しています！

## 3年目に持つべき心構え

私は夏原株式会社に入社する前、一人親方として働いていました。社員になってからは「自社の仕事」という心構えを持ち、率先して動くことで職長の助けになるよう努めました。3年目を迎える濱脇さんに伝えたい成長の極意は「素直さ」です。誰もプライドがあって素直に聞き入れられないときもあるとは思いますが、まずは他者の助言を一旦受け入れる。その上で内容を精査し、自分に合った方法を見つけることが確実な成長につながります。

## 成長したところ

毎日「今日はここまで貼りたい」と目標を立てることで、自身の進捗や作業スピードを明確に把握できるようになりました。入社当初と比べてボードを速くきれいに貼れるようになったことに加え、周囲の状況を見て動けるようになった点に成長を感じています。自分の作業に集中するだけでなく、ボードを切る担当を待たせないよう、空いた時間で寸法を測るなどスムーズな連携を心がけています。



まるやま じゅんぺい  
丸山 隼平さん

## 入社3年目に成し遂げたいこと

今後はボードを速くきれいに貼る技術をさらに向上させ、将来的には最終的な仕上げの作業にも挑戦したいと考えています。目標を達成するため、作業の速い先輩の技術を見て学び、わからないことはすぐに質問して修正する姿勢を大切にします。先輩からいただいた、ボードの段差を作らないことや、周りを見て一緒に作業する人の手待ち時間を作らないようにといったアドバイスを常に意識し、日々の業務に取り組んでいきます！

## 現在の課題

現在は、さらに貼るスピードを上げるとともに、次の工程を担当する業者の方々に配慮した丁寧な仕上げに注力しています。クロス職人さんや塗装職人さんが後から作業しやすいよう、ビスの出具合に注意を払っています。また、ボードと鉄骨の隙間を埋める「シール」の作業では、表面が平らになるように微調整が必要です。まだ慣れが必要な部分もありますが、自身で適切に調整しながら技術を磨いています。

## 丸山さんの上司

きと ひびき  
木戸 響さん

## 丸山さんの成長したところ

丸山さんと近くで仕事をするようになって約1年が経ちますが、仕事のスピードが上がり、着実に成長していると感じています。以前はマイペースな面もあり、とりあえず目の前の作業を終えることに意識が向いている様子も見受けられました。しかし、最近は担当する枚数や作業効率を考えながら動けるようになってきました。周りを見て足並みを揃え、責任感を持って仕事に取り組む姿勢が身につけてきました！

## 3年目に持つべき心構え

スピーディーに作業することは大切ですが、まずは安全を最優先に行動してほしいと思います。指示された内容がわからないまま作業を進めてしまうと、後で貼り直しといった二度手間や事故につながる恐れがあります。急ぐ状況でも、納得するまで聞き返す姿勢を大切にしてください。また、休憩時間などに次の段取りを考えるなど、先を読む癖をつけることで、失敗を防ぎ確実な作業ができるはずです！

## 丸山さんへエール

丸山さんの素晴らしい点は、どんな仕事に対しても「まずはやってみよう」と前向きに取り組む姿勢です。失敗しても落ち込むばかりではなく、常にやる気を見せてくれる点は大きな強みだと感じています。入社3年目を迎えるにあたり、これからはより自立して仕事を進められるよう頑張ってください。もちろん、わからないことがあれば遠慮なく周りに聞いて頼ってほしいと思います！

## 成長のための大事な心得

# 仕事に慣れ始めた頃に意識すべき3つのポイント!

仕事が一通りできるようになり、心に余裕が生まれた時期こそ、さらなる飛躍のチャンスです。本企画では、業界歴25年となる沼崎さんに、ご自身の実体験をもとに日々の業務で意識している「3つの心構え」を伺いました。現状に満足することなく周囲から貪欲に学び続ける姿勢など、次のステップを目指す若手・中堅社員の皆さんに向けたノウハウを紹介します!

京都高建株式会社  
ぬまざき しんや  
沼崎 伸也さん



## 成長のための3つの心構え

### 1 現状に満足しないこと

私はこの業界に入って25年になりますが、決して現状に甘んじることなく、今でも勉強を続けています。さまざまな人のやり方を見て学んでおり、新しい方法を知ることで自分自身の引き出しが増えていきます。

### 2 常に現場をイメージしてシミュレーションすること

基本は同じでも、現場によって状況は異なるため、その現場ごとの進め方を考える必要があります。私は現場に行ってから慌てるのが嫌なので、事前に頭の中で段取りをシミュレーションし、その通りに作業を組み立てていくようにしています。

### 3 周囲の動きをよく見ること

入社したばかりの頃は目の前の作業で精一杯ですが、仕事が一通りできるようになると、周囲を観察する余裕が生まれます。周りの職人さんの動きを見ていると、それぞれの技術の「工夫」や「コツ」が見えてくるため、良さそうだと感じた技術や道具は一度試してみて、自分の手に馴染むようであれば積極的に取り入れるようにしています。

## 若手時代の成長エピソード

### 責任を持ち、自ら考える姿勢が道を拓く

私自身が仕事を一通りできるようになったと感じたのは、入社6~8年目頃でした。しかし、決して自信があったわけではありません。若い頃は力量不足だったからこそ、人が敬遠するような面倒な作業も「これは全部自分の仕事だ」と言い聞かせて引き受けるようにしていました。「どうやって進めようか」と自分で考えるうちに自然と知恵がつき、気がつけば職長を任せられるようになっていました。この姿勢は今でも大切にしており、そうした日々の積み重ねが、結果として自分自身の成長につながったのだと思います。

## !! 若手・中堅へのメッセージ

**プライドは不要。貪欲に聞き、目で見て学ぶ姿勢を**  
夏原株式会社の若手や中堅の皆さんには、わからないことは何でも聞いて吸収してほしいと思います。仕事に慣れるとプライドが邪魔をして質問しにくくなることもあるかもしれませんが、**成長のためにはそうしたプライドは不要**です。貪欲に周囲に聞いてみてください。私自身も若手の頃はさまざまな方に質問しました。**そのときにもらった先輩方からのアドバイスが、今の私を形作っています。**現場では自分の作業で忙しく、こちらから手取り足取り教えに行くことはなかなかできません。しかし、もしわからないことがあって聞きにきてくれたら、もちろん喜んでアドバイスをします。自ら積極的に質問すること、周囲のやり方を目で見て学ぶこと。この両立を意識して、さらなる飛躍を目指してください!

## プライベート覗き見

# お気に入りファッションアイテム

現場では、いつも作業着姿の社員たち。しかし、一歩仕事から離れば、それぞれにこだわりのスタイルがあるはず!今回は、2人にお気に入りのファッションアイテムを伺いました!

### 私のお気に入りファッションアイテム

「A BATHING APE」のニット帽



私は被り物が好きで、特に気に入っているのは「A BATHING APE(ア・ベイシング・エイプ)」のニット帽です。探していたわけではないのですが、たまたま見かけて直感で惹かれ、購入しました。APEは昔から好きなブランドですが、独特なデザインなので他の人とかぶりにくいところが魅力です!このブランドの洋服を着ている人はよく見かけますが、帽子を被っている人は私の周りにはあまりいません。他の帽子にはない独特の色使いや柄も、気に入っているポイントです!

### 次に欲しいアイテム

現在のところ、次に新しく購入したいと考えているファッションアイテムは特にありません。今持っているお気に入りのアイテムを大切に使っていきたくと思っています!

きと ひびき  
木戸 響さん



### 私のお気に入りファッションアイテム

ジム用のTシャツ



休日はよくジムに通って体を鍛えています。そのため、プライベートで一番気に入っているファッションアイテムは、ジムで着用しているフィットTシャツです。イオンにて、2000円ほどで購入しました。デザインは白や黒など、無地でシンプルなものが好み。合計で10枚ほど所有しています!

### そのアイテムの魅力 どこへでも着て行けて、動きやすさも抜群!

以前から「体を鍛えたい」という気持ちがありました。そこで、ジムに通い始める前にまず購入したのがフィットTシャツです。体のラインや筋肉が綺麗に見えるところが気に入っています。特別な機能などはありませんが、とても動きやすく、どこへでも着て行ける汎用性の高さが魅力。日によって違うTシャツを着ることで、気分を切り替えて楽しくトレーニングに励んでいます!

### 次に欲しいアイテム

カシオのスポーツタイプの腕時計

現在は腕時計を持っていませんが、普段使っているからトレーニング中まで幅広く使える機能的な時計が欲しいと考えています。夏のボーナスをいただいたら購入する予定です!

クエン ホアイ バオさん

